

2019年4月1日より、三井生命は大樹生命に社名を変更しました。

2019年4月2日

大樹生命 CSR 活動

青山学院大学における寄附講座開講について

～15年目開講、過去14年間で3,000名が受講～

大樹生命保険株式会社（代表取締役社長 吉村 俊哉、以下「当社」）では、今年度も青山学院大学において、金融・経済の基礎知識に関する講座を同大学の学生向けに開講いたしますので、お知らせします。

当社は、CSR活動の一環として、2004年度より大学における寄附講座を実施しており、今年度で15年目を迎えます。青山学院大学では、2005年度から継続して実施しており、これまでに3,000名（他の大学で行った寄附講座を含めると、過去15年間の合計で5,800名以上）の学生が受講しています。

当社では今後とも、社会の一員として豊かな社会の実現に貢献できるよう、社員一人ひとりができることを考えながら社会貢献活動に努めてまいります。

記

1. 趣 旨

当社は2002年11月より、個人や家計に対するファイナンシャル・アドバイザー事業を始めたことをきっかけに、2004年度より大学における寄附講座を開始しました。

これは、より身近で実践的な金融資産（株式・債券・保険等）の活用方法を紹介することで、少しでも多くの学生がマネー・金融・経済に関して興味をもち、社会人になる前に基本的な知識を習得するきっかけになればと願い始めたものです。

講義にあたっては、当社のPMMサービス事業部のファイナンシャル・アドバイザー経験者等の専門家が、非常勤講師として教鞭を執り、金融資産や社会保障、税金といった幅広い分野について、パーソナル・ファイナンス（世帯の家計）の視点から解説しております。



当社のファイナンシャル・アドバイザーによる講義風景

2. 講義内容

- ◎科目名：パーソナル・マネー・マネジメント入門講座
～ 大学生のためのマネー、金融、経済の基礎知識 ～
- ◎開講：4月9日(火)
- ◎対象：青山学院大学全学部の2・3・4年生(前期全15回講義)
- ◎担当教員名：青山学院大学経営学部 島田 淳二 教授
- ◎講義内容：個人の金融資産を有効に活用するために、経済状況、資金の流れ、各金融機関の役割などを理解した上で、株式・債券・預金・投資信託・保険などの金融商品の知識を深め、その活用方法について学びます。さらに、社会保障や税金、為替といった分野まで、基本的な知識を幅広く学ぶことで、金融リテラシーを身につけることを目標としています。

(ご参考) PMMサービスについて



当社のPMM(パーソナル・マネー・マネジメント)サービス事業部は、「高品質なアドバイス」「クライアントファースト(お客さま第一の姿勢)」「長期的な信頼関係」の3つを理念とし、お客さまのライフプラン上の夢や目標(ファイナンシャル・ゴール)を実現するお手伝いをしております。

お客さまの金融上の相談を受けながら、「現状の確認」「生活を守る対策」「資産を殖やす方法」「相続対策について」「税金について」「退職後への備え」など6つの分野にわたってトータルな視点から分析を行い、詳細なご提案書とともに、お客さまにとって最適なアドバイスを行っております。

※PMMサービスの詳細については、以下のURLよりご覧いただけます。

[<https://www.taiju-life.co.jp/pmm/>](https://www.taiju-life.co.jp/pmm/)

以上